

| | |
|---------|---------------|
| 承認日: | February 2012 |
| 承認者: | 執行委員会 |
| 保険契約者: | Paul Boulton |
| 次回見直し日: | 2014年9月 |
| バージョン | 2013 V1 |

競争法および独占禁止政策

目的

- 当グループの事業が誠実で倫理的な枠組みの中で行なわれ、顧客、サプライヤー、事業パートナー、投資家、従業員、業務を行うコミュニティの信用および信頼が維持されていることを確かなものにする。
- 当グループの事業が、経営地域における管轄の競争法、規則、規制との厳重なコンプライアンスの下で行われていることを確かなものにする。

責任

- モルガン理事会は、当政策とのコンプライアンスを監督する最終責任を担う。
- 最高経営責任者は、社内で当ポリシーを実施し、例外または違反を報告する責任を担うものとする。
- グローバル・コンプライアンス・ディレクター（現在の総務部長）は、当政策の実施および執行について、全般的な責任を担うものとする。
- 米国およびカナダのコンプライアンス・ディレクターは、フレッド・ウォールマンとする。各自がそれぞれの地域における当政策の実施および執行についての責任を担うものとする。
- グローバル・コンプライアンス・オフィサーであるリンジー・ポールトンは、「責任を負う事業プログラム」の一環として、当グループの競争法および独占禁止コンプライアンス・プログラムを管理する責任を担うものとする。
- コンプライアンス・オフィサーは各 GBU サイトにおける当政策のコンプライアンスを監督する責任を担うものとする。
- 各従業員は、当政策を順守し、倫理ホットライン政策に従って、当政策の違反または侵害の可能性がある場合は、それらを報告する責任を担うものとする。

政策方針

- 全ての従業員は、適用される競争法および当グループが定める競争法および独占禁止コンプライアンス・プログラムに従って、事業を行わなければならない。プログラムには次項目を含むものとする。
 - 従業員向けの年次研修

- 地域別独占禁止ガイドライン
- 年次コンプライアンス証明
- 競合社契約報告

政策の実施および執行

- モルガンのこの政策に対する責任は、事業の成功のために不可欠なものとされ、当政策は世界各地の全モルガン従業員により実施されなければならない。
- 当政策は全従業員、ディレクター、および管理されたジョイント・ベンチャーに適用されるものとする。
- 当政策の強制が適切だと判断される時、当社は解雇を含むかかる懲戒処分を取るものとする。

外部/内部監督およびコンプライアンス

- 監督機関
- 外部監査
- 内部監査
- 年次自己申告要件
- コンプライアンス・ディレクター
- コンプライアンス・オフィサー
- 倫理ホットライン

例外/違反の報告

- 従業員およびその他のスタッフは、当グループの政策および倫理原則の例外あるいは違反、および不適切な行為が実際にある、またはその疑いがある場合、報告しなければならない。報告には、地域の報告手段を使うか、Eメール（morganplc@expolink.co.uk）、ウェブ上（www.expolink.co.uk/whistleblowing-hotline/for-employees.htm）（企業コードはMORGAN C）、あるいは電話 on +44 1249 661 808にて倫理ホットラインまで報告すること（地域別フリーダイヤル番号は、当グループのイントラネット上に記載）。